

ジブリパーク開園

愛・地球博記念公園に整備が進められているジブリパークが11月1日に開園します。

ジブリパークの全体5つのエリアのうち、3エリア、「青春の丘」「ジブリの大倉庫」「どんどこ森」が11月1日に開園します。

残る「もののけの里」、「魔女の谷」の2エリアでも、建築・造園工事が順調に進んでいます。



<https://ghibli-park.jp/>



©Studio Ghibli



©Studio Ghibli



©Studio Ghibli

「森井もとし」後援会からのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大に伴い開催を見合わせていました「冬のコンサート」を3年ぶりに開催いたします。

愛知県芸術大学音楽学部で学び、現在幅広く活躍されている皆さんにご出演頂き、本格的な弦楽カルテットをお送りいたします。

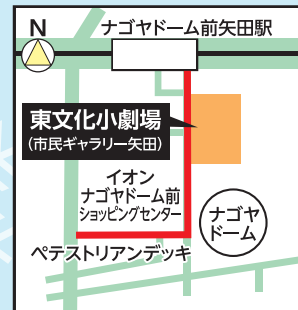
第16回 冬のコンサート

開催日時 11月27日(日曜日) 午前の部 11時～12時 終了予定
午後の部 14時～15時 終了予定

※感染対策のため、2部制とさせていただきます。
午前・午後ご都合の良い時間をお選びください。

開催場所 名古屋市東文化小劇場
名古屋市東区大幸南1丁目1番10号

参加費 500円
(前売制・全席自由席)



申込方法 TEL 052-796-7311 FAX 052-796-7312

- ◆ 森井もとし事務所にTelにて予約してください。(受付 月～金 10:00～17:00)
- ◆ 森井もとし公式LINEアカウントに登録して、予約を行ってください。
- ◆ 代表者(ご連絡者)様のお名前を記入して、午前・午後の部、どちらかに○を付けFAXしてください。

冬のコンサート	代表者氏名	ご住所	ご連絡先電話番号
午前の部 ☐	様	〒	
午後の部 ☐			
参加人数	計	名	



森井もとし
公式LINE

あいち県政レポート

2022年 秋号

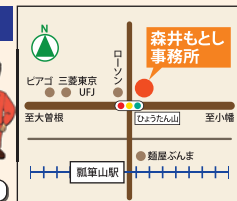
発行元

森井もとし事務所

〒463-0015 名古屋市守山区西島町1-1

電話 052-796-7311 FAX 052-796-7312

E-mail info@morii.org 森井もとし



新政あいち 県議団
愛知 県議会議員 声が形になる県政!

森井もとし



- 令和4年度 愛知県9月定例議会開催
- 大村知事4選へ向けて
- あいち健康フォローアップセンター
- 県政トビックス
 - ◎ 中高一貫校
 - ◎ あいちエコアクション・ポイントを発行
 - ◎ 中小企業金融支援
- あいちのおいたち
- 大村知事に聞きました
- ジブリパーク開園
- 後援会からのお知らせ



森井もとし Web Site
<http://www.morii.org/>

令和4年度9月定例議会 (9月21日～10月14日)

今議会には、総額1022億余円の補正予算案を含む40議案が上程され慎重な審議の結果、全て可決成立されました。

今回の補正予算案には、コロナ関連医療体制強化のための高度医療設備、検査機器の整備支援はじめ、宿泊療養施設11施設2,737室、配食サービス、医療費本人負担分の公費負担、往診などを行う医療機関に対する交付金などの経費を増額するものの他、原油価格・物価高騰の影響を緩和するための私立学校や県立学校及び民間の保育所の学校給食費などへの支援、大府市内への警察署の新設に向けた調査費等の予算が含まれています。

予算案以外の議案では、地方公務員法の改正に伴い、県職員の定年年齢を段階的に65才に引き上げるための条例改正、新たな愛知県体育館整備に必要な条例改正などが含まれています。

また、大村知事は、今議会の冒頭 新政あいち県議団の代表質問に答弁する形で、来年2月5日の知事選に向けて「コロナ対策はもとよりジブリパークや新体育館の整備、日本屈指のスタートアップ支援拠点ステーションAIの整備、障がい者教育の充実など全力で取り組んできた。引き続き「全ての人が輝く愛知」をリードしていきたい」と出馬の意向を表明しました。

森井もとしプロフィール PROFILE



- 1963年6月生まれ
- 名古屋市立大森小学校
大森中学校卒業
- 米国パークシャー高校、米国ボストン大学
心理学部卒業
- 伊国グレゴリアン大大学院修士号取得
- 古川元久さんと出会い、政治を志す。
- 2001年7月
参議院議員大塚耕平公設第一秘書
- 2003年4月 愛知県議会議員(守山区)
- 2011年6月
愛知県の金融機関の海外進出顧問、アセアンで電源開発、工業用地開発会社顧問
- 2015年4月
愛知県議会復帰(3期目) 民主党愛知県議団政策調査会長
- 2016年 健康福祉委員会 委員長
- 2018年4月 新政あいちに参画
- 2020年5月
産業イノベーション推進特別委員会委員長
- 2021年5月 新政あいち県議団 幹事長



県政トピックス TOPICS

中高一貫校

県が整備を進めている中高一貫校の第一次導入校として、明和高校、津島高校、半田高校、刈谷高校の4校を決定しました。併設中学校の学級数は1学年2学級とし、2025年4月の開校に向けて、各校に中学校用の校舎及び体育館を整備します。

このうち明和高校併設中学校には、公立の中高一貫校の併設中学校では全国初となる音楽コース(20人で1学級)を設置するとともに、同校には300人程度の観客席を設けた「音楽ホール」も新設します。



高齢ドライバーの免許更新に新たな制度がスタート

75歳以上の運転者のうち、過去3年間に信号無視など一定の違反行為がある方は、「認知機能検査」と「高齢者講習」に加え「運転技術検査」が必要になります。



詳しくは 愛知県警察本部運転免許課

(代表) 052-951-1611

「愛知県子育て世帯臨時特別給付金」を支給

物価高騰の影響を受ける子育て世帯を支援するために、今年9月分児童手当の対象となる児童に1万円を支給します。

詳しくは 愛知県健康福祉局子育て支援課管理・施設グループ

(ダイヤルイン) 052-954-6625

「高等学校等奨学給付金制度」を拡充

物価高騰に対応するため、生活保護世帯、県市町村民税が非課税等の世帯の高校生を対象に、今年度分の給付金に1万円を加算(6月既決分を含め合計2万円の加算)して給付します。

詳しくは 愛知県教育委員会高等学校教育課奨学グループ

(ダイヤルイン) 052-954-6785

子ども食堂の活動を支援

物価高騰の影響をうけながらも活動している子ども食堂に対し、「子供食堂食材費高騰対策支援金」を支給します。

※今年度上半期の実績が週1回以上開催10万円、週1回未満開催5万円



詳しくは 愛知県健康福祉局福祉部地域福祉課子ども未来応援グループ

(ダイヤルイン) 052-954-6627

中小企業金融支援

- 新型コロナウイルス感染症に影響を受けた事業者への支援事業として実施した融資制度(いわゆるゼロゼロ融資)の借り換えを目的とした「サポート資金 新形コロナ借換」を創設し資金繰り支援を強化します。
- 仕入れ値の高騰により収益が悪化している中小企業者を支援するため、県信用保証貸付の内、「原油・原材料高騰 緊急対応枠」を延長します。



詳しくは 愛知県経済産業局中小企業部中小企業金融課融資・貸金業グループ

(ダイヤルイン) 052-954-6333

愛知県健康フォローアップセンター

国は、9月26日からの感染者の全数届出の見直しを始めましたが、県では今後も、「愛知県健康フォローアップセンター」で、健康相談窓口の連絡先や、宿泊療養、配食などのサービス提供の情報を提供し、体調悪化時の健康相談やご本人の申請によるサービス提供を行います。

コールセンター
050-3646-7175
9:00~17:00
(土日祝日含む)



PCR等検査無料化事業
県内594カ所
10月31日まで
実施
<https://www.aichi-pcrfree.jp/>



大村知事に聞きました



多文化共生 社会づくりの 推進について

多文化共生社会をさらに
進めるため、今後どのよう
に取り組んでいけるのか?

知事答弁要旨 今年度策定する第4次の「あいち多文化共生推進プラン」では、多言語での防災知識の普及啓発や、大規模災害発生時に多言語による情報提供を行う「災害多言語支援センター」の機能充実、市町村等と連携した支援体制の整備等の施策を推進します。

また、日本人県民と外国人県民が、相互に理解しあえる機会や交流の場の提供などを通じて、多文化共生への理解促進に積極的に取り組み、すべての県民が、言葉や国籍の壁を越えて、安全・安心に暮らし、ともに活躍できる社会の実現に向け、多文化共生施策を一層推進してまいります。

障害者支援 について

障害のある方の情報アクセ
スやコミュニケーションに
係る施策に今後どのように
取り組んでいけるのか?

知事答弁要旨 今年度は、聴覚障害者が、ご自身のタブレット等で遠隔地にいる手話通訳者とつながる体験会や、スマートフォンの操作を学ぶ勉強会などを開催しております。

また、「同じ障害のある人に、機器の操作を教えてもらおうと分かりやすい」との声に応え、障害当事者の方を講師として育成する取組も、障害者団体と協力して開始するなど、障害の特性に応じたきめ細かな支援の充実を図ってまいります。



愛知県は11月27日に誕生150年の節目を迎えます。



あいちのおいたち (愛知県庁HPより)

現在の愛知県は、律令体制以前は、尾張(木曾川・庄内川地方)、三河(西三河の矢作川地方)、穂(東三河の豊川地方)の3地域に分かれていましたが、律令制下では、尾張・三河の2国となり、江戸時代まで続きました。

明治4(1871)年の廃藩置県の後、12県(名古屋県・西尾県・岡崎県・豊橋県・犬山県・重原県・刈谷県・拳母県・半原県・西端県・田原県・西大平県)が置かれ、同年11月に尾張(知多郡を除く)は名古屋県に、三河と尾張の知多郡は額田県となり、明治5(1872)年4月に名古屋県は愛知県と改められ、同年11月27日に額田県を廃して愛知県の管轄に移し、永く続いた尾張国、三河国は愛知県として統合されました。

当時、県内には2,900を超える町や村がありましたが、明治、昭和の大合併を経て、昭和45(1970)年には市町村数は88となりました。その後平成の大合併により平成15(2003)年以降、新たに19件の市町村合併があり、現在の市町村数は54(38市14町2村)となっています。



あいちの地名の由来

「あいち」の地名は、万葉集巻三の高市黒人の歌「桜田へ鶴鳴き渡る年魚市鳥(あゆちがた)潮子にけらし鶴鳴き渡る」に詠まれている、「年魚市鳥(あゆちがた)」の「あゆち」が「あいち」に転じたと言われています。

廃藩置県後、県庁が愛知郡の名古屋城内に置かれたところから県名に採用されました。

※あゆちがた
熱田と御器所の台地の間、現在の南区にあった波静かな入り海